

事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	都市整備部下水道課		■担当係	業務係
■評価事業名称	下水道事業会計貸付金			
■評価事業コード	070500 - 527	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	05 誰もが快適に暮らし続けられるまちづくり		
	■基本施策	02 暮らしを支える上下水道の充実		
	■施策	02 適正な汚水処理の推進		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に定めはあるが任意の自治事務			
■法令等の名称	地方自治法、地方公営企業法第18条の2			
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	下水道事業資金を確保するため、下水道事業会計に対し長期貸付を行うもの。平成26年3月末日償還の水道事業への長期借入金の財源とする。償還は平成26年度より年度50,000千円の元金均等償還の予定。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成 26 年度事業計画	平成 26 年度事業量実績
01	下水道事業会計貸付金	下水道事業	元金償還額 50,000,000円	元金償還額 50,000,000円

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
直接事業費			450,000		
人件費			153	91	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト			450,153	91	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	指標の説明
01	元金償還額			50,000,000円	50,000,000円	

事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況	達成状況の分析	問題点・課題等
☒ A. 順調 ☐ B. 概ね順調 ☐ C. 遅れている	償還計画どおり50,000千円償還済み。	特になし
1. 直接的な受益者の範囲 ☐ 不特定多数に及ぶ ☒ 特定されるが多数に及ぶ ☐ 特定少数に限定される	2. 事業廃止の影響 ☒ 大きな不利益やリスクが生じる ☐ ある程度の不利益やリスクが生じる ☐ 不利益やリスクは小さい	3. 国・県・民間との競合関係の有無 ☒ 類似の事業はない ☐ 類似の事業はあるが競合はない ☐ 類似の事業があり競合する
4. 事業へのニーズの変化 ☐ ニーズが高まっている ☒ ニーズは変わらない ☐ ニーズが低下している又は合致しない	5. 施策の改善需要度(市民意識調査) ☐ 順位が高い ☒ 順位が中程度 ☐ 順位が低い	6. 施策の優先度(市民意識調査) ☐ 順位が高い ☒ 順位が中程度 ☐ 順位が低い
7. 他市町村に比較しての優位性 ☐ 先進的またはユニークな事業である ☒ 他と同程度の事業である ☐ 遅れている事業である	8. 実施主体の代替性 ☒ 民間委託等の拡充は難しい ☐ 民間委託等の拡充が十分に可能 ☐ 全部委託や実施主体の移行が可能	9. 経済性・効率性の向上 ☒ 今以上の効率化や改善は難しい ☐ 効率化や改善を図ることは十分に可能 ☐ 効率化や改善の余地が大きい
■今後の方向性 ☐ I. 拡充 ☒ II. 継続 ☐ III. 縮小・要改善 ☐ IV. 民間活用・協働事業化 ☐ V. 廃止・休止 ☐ VI. 完了		補足説明